

全国 SLA アンケート【緊急事態宣言下の学校図書館の状況】から

全国学校図書館協議会は 2020 年 5 月から、機関誌『学校図書館速報版』などを通じて学校図書館担当者にアンケートを行っています。寄せられた回答の中から、一部をご紹介します。ご協力いただいた学校図書館担当者の皆様、ありがとうございました。このアンケートの結果は、機関紙『学校図書館速報版』で、6 月 1 日号から順次掲載しています。

※()内は回答者所属校がある都道府県名です。その地域のすべての学校で同じ対応が行われているわけではありません。

■感染拡大防止のために、どんな対応策を講じていますか

- ・イスの間隔を広げ一つの机にイスを一つに。手指消毒用アルコールを設置。返却本は表面を消毒し 3 日以上隔離。(福井県)
- ・入口の常時開放、換気扇による換気。洗面台周辺を整備し、手洗いうがいを励行促進。ハンドジェル・マスクの常備。貸出・返却時の図書の除菌。机間距離を確保し、座席数の削減や間仕切りの作成。マスク着用やソーシャル・ディスタンスを掲示で啓発。(東京都)
- ・ドア・窓の常時開放。入口に入館前の手洗いを促す掲示。返却本は対面で受け取らず「返却箱」へ入れ、時間がたってからアルコール消毒して書架へ配架。(埼玉県)

■図書館運営にかかわることで、特に今、滞って困っていることは何ですか？

- ・新入生オリエンテーションができるのか目途が立たない。委員会活動、図書館行事などの計画が立てられない。(千葉県)
- ・衛生用品を用意する必要があるがその予算措置はあるか心配している。(東京都)

■今だからできることとして、工夫して行っていることはありますか？

- ・学校で導入した電子図書館の周知と、電子書籍の整備。(千葉県)
- ・図書館の広報物で「青空文庫」の告知。(東京都)
- ・新入生オリエンテーションの代わりに利用案内を学級で配布してもらい、あとは個別対応予定。(東京都)
- ・学校専用ホームページで、探究学習におけるオンラインで可能な資料収集方法を案内。図書館からの読書案内。メールによる質問対応。所蔵資料のオンライン予約、リクエストの実施。(東京都)